

ひやくせつふとう

百折不撓（第3学年だより） * 何度の失敗にもめげずじけず挑戦すること。

第18号

3つの坂

2月27日夕方に安倍晋三内閣総理大臣から出された「3月2日からの全校一斉休業の要請」を聞いたとき、「世の中には3つの坂がある。上り坂、下り坂、もう一つは『まさか』だ」と、かつて故・野村克也さんや小泉純一郎元総理大臣が言っていた言葉が、私の頭の中に響き渡りました。

あまりにも急すぎて、受け止めることが難しい方も多くいらっしゃると思います。幸いにして、本校の卒業式は別紙の案内通りの形で行われる予定ですので、ご一読いただき、内容をよくご確認ください。

卒業式までのクラスや学年、部活動の仲間との残された時間が大きく削られることになった子どもたちの動揺は、察するに余りありますし、義務教育の最初と最後がスタンダードな形で迎えられない保護者の方々のやるせない気持ちに対し、かける言葉を見つけるのが難しく、私たちとしてはそれがもどかしく無力感で一杯です。

それでも3月11日はやってきます。スタンダードではないながらも、できる限り、お子さんたちに「卒業したんだな」「次のステージに進む時が来たんだな」「旅立ちの時なんだな」と感じられる式を作り上げていきたいと、教職員一同考えております。

盛り上がりました！

2月中に予定されていた球技大会や百人一首大会、卒業遠足は、無事に行うことができました。その様子を掲載しておきます。







